

コード番号 C125

講習名	【選択】 図画工作科指導における材料・用具の扱い方について			
開設日時	8月2日(月)	担当講師	隅 敦	
会場	富山大学(五福キャンパス)	募集人数	40人	時間数 6時間
認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校、中学校(美術)教諭	
受講料	6,000円	受講料以外の経費	なし	
<p>講習の概要</p> <p>小学校図画工作科で使用する主な材料・用具の扱い方について、実技を通してながら実際に指導を行う際の留意点について確認を行う。中学校美術科教諭にとっても、小学校における既習事項を確認できる内容である。</p>				
<p>到達目標及びテーマ</p> <p>小学校図画工作科で使用する主な材料・用具の扱い方について実技を通して習得できる。</p>				
<p>講習の授業計画</p> <p>1. (9:00-10:30) ○材料および用具の扱い方に関わる教科書活用 メリットについて(講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水彩絵画・・・水彩絵 具 筆・パレット ・筆洗等の使用法 ・紙版画(紙版)・・・手指・はさみ・カッターナイフ・のりの使用法について(実技) <p>2. (10:45-12:15) ○図画工作科指導における環境設定について(講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土粘土の加工・・・粘土べら・切り糸・のべ棒・たたら板等の使用法について(実技) <p>3. (13:15-14:45) ○図画工作科指導における安全性に対する配慮について(講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材の加工・木版づくり・・・電動糸鋸・両刃鋸等 <p>4. (15:00-16:00) ○子どもにとって用具が使えることの喜びについて(講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木版と紙版の刷り 版画ローラー・ ばれんの使い方について <p>5. (16:00-16:30) ○筆記試験</p> <p>※試験終了後、受講者評価アンケートを実施する。</p>				
テキスト	「図画工作」、日本文教出版、1・2年上～5・6年下 計6冊(当日配付するため購入不要)			
参考資料等	「小学校学習指導要領解説 図画工作編〈平成29年〉」、文部科学省(著)、108円(税込)、ISBN:9784536590112 ※いずれも文部科学省ウェブサイトからダウンロード可能。			
履修認定(試験)の方法	筆記試験(ノート持ち込み可)			
留意事項(各自で準備するものなど)	<ul style="list-style-type: none"> ・動画撮影可能なデジタルカメラ又はタブレット端末(スマートフォンの使用は遠慮していただきたい) ・図工室の椅子が堅いので必要な人はクッション等 ・実技を行うので動きやすく汚れても構わない服装(エプロン可) 			
備考				